
2015年3月期（平成27年3月期） 決算説明会資料



太陽ホールディングス株式会社

2015年5月1日



本資料の如何なる情報も、弊社株式の購入や売却などを勧誘するものではありません。また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではなく、今後、予告なしに変更されることがあります。万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社は一切責任を負うものではありません。

用語の説明

用語	内容
PWB用部材 (Printed Wiring Board)	プリント配線板用部材
FPD用部材 (Flat Panel Display)	フラットパネル・ディスプレイ用部材
PDP用部材 (Plasma Display Panel)	プラズマディスプレイ・パネル用部材
SR (Solder Resist)	ソルダーレジスト（レジストインキ）
PKG用部材 (Package)	半導体パッケージ用部材

当社グループの製品分野

分野	分類	性状	用途
PWB用 絶縁材料	リジッド	液状	表層保護、絶縁用 S R 材料
	PKG／フレキ	液状 ／ドライフィルム	
	ビルドアップ	液状 ／ドライフィルム	層間絶縁・穴埋め用 ビルドアップ材料
FPD用 導電材料	FPD	液状	PDP・タッチパネル・シールド用 銀ペースト
その他 関連商材	その他	液状	マーキング・エッチング・めっき用材料 フラックス・溶剤等

2015年3月期 トピックス

- ① 今期より永勝泰科技股份有限公司（OTC）グループをフル連結
※前期は1Qのみ持分法により取込み
- ② 為替は想定レートより円安の110円で推移
※円・USD想定レート:105円
- ③ 中国市場が前期に引き続き堅調に推移
- ④ PKG向けドライフィルムタイプSRの伸長
- ⑤ 銀価格の下落、及び、PDP市場の縮小(2014年9月末生産終了)
- ⑥ 太陽光発電事業への参入(2015年2月売電開始) ※非連結
- ⑦ BCPの観点から、国内の生産拠点分散化(北九州に建設中)
- ⑧ 自己株TOBを実施(2015年3月完了)
※買付け金額の総額は92億14万9千2百円

連結業績サマリ

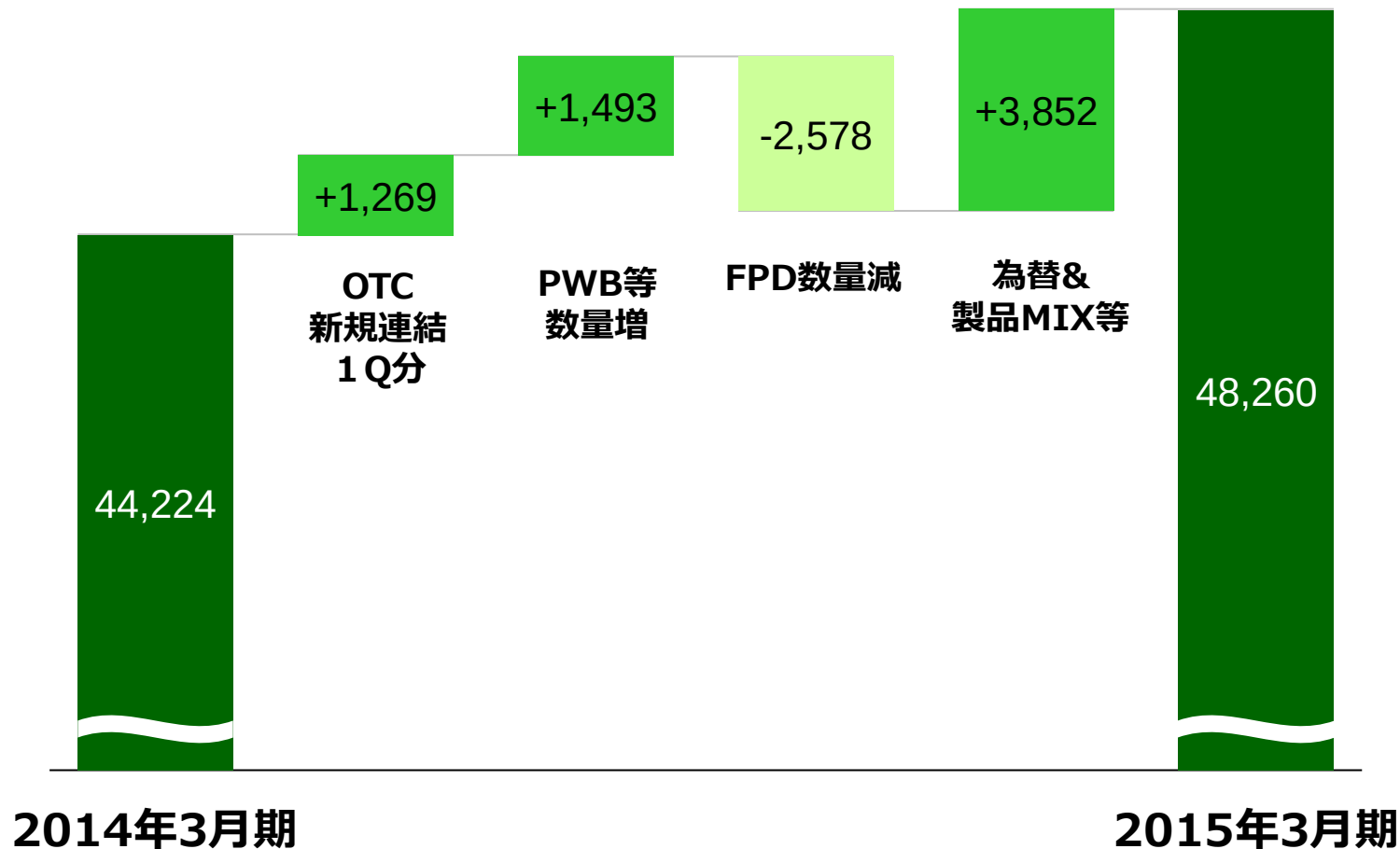
単位：百万円

	2014年 3月期 実績	2015年 3月期 実績	前期比	増減率	2015年 3月期 業績予想	予実比	達成率
売上高	44,224	48,260	+4,036	+9%	46,600	+1,660	+104%
営業利益	7,568	9,254	+1,686	+22%	8,700	+554	+106%
経常利益	7,827	9,529	+1,702	+22%	8,800	+729	+108%
当期純利益	4,930	6,667	+1,737	+35%	5,900	+767	+113%
円・USDレート	100.0	110.0			105.0		

2015年3月期 売上高（前期比）

売上高前期比分析

単位：百万円



2015年3月期 営業利益（前期比）

営業利益前期比分析

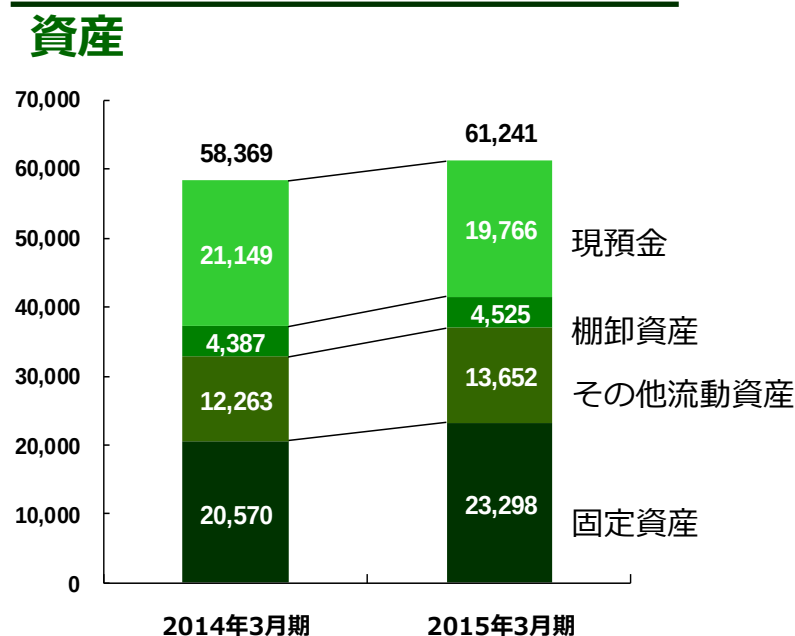
単位：百万円



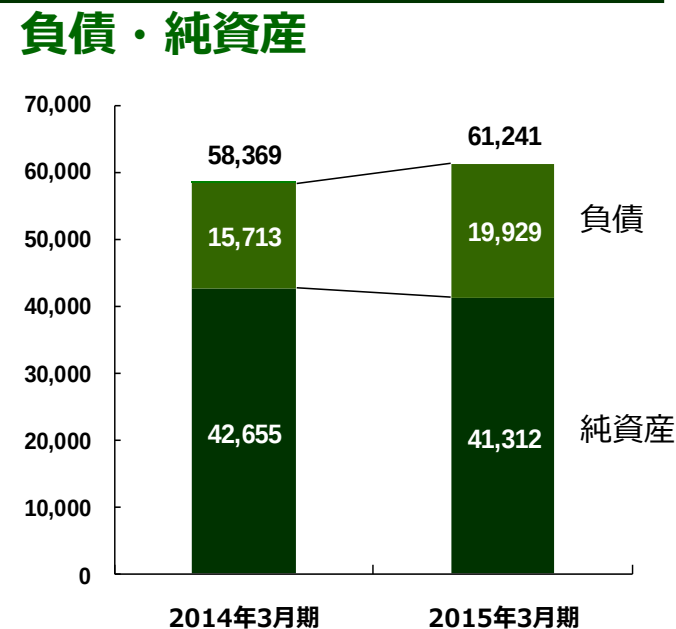
2015年3月期 BSの概況

BS前期比較

単位：百万円



- ・ 自己株TOBにより現預金減少
- ・ 北九州工場の投資により固定資産増加



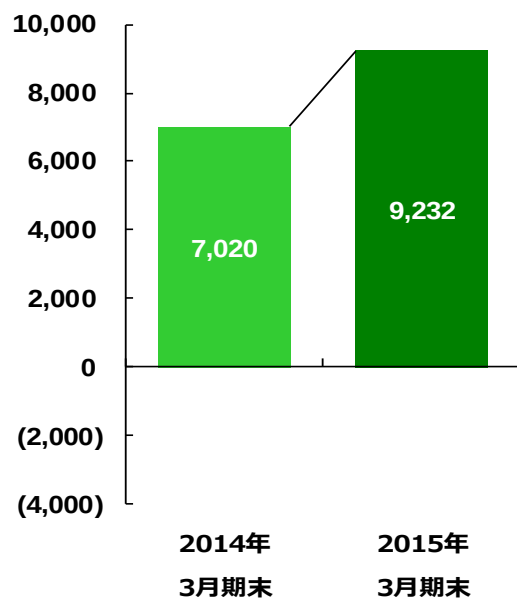
- ・ 設備投資により借入金増加
- ・ 自己株TOBにより純資産減少

2015年3月期 CFの概況

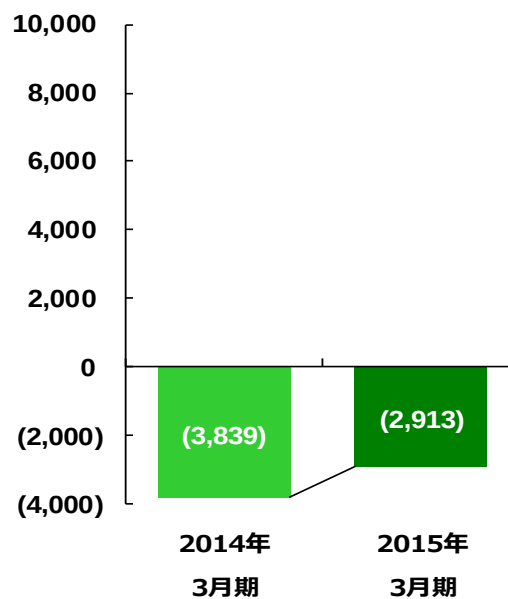
CF前期比較

単位：百万円

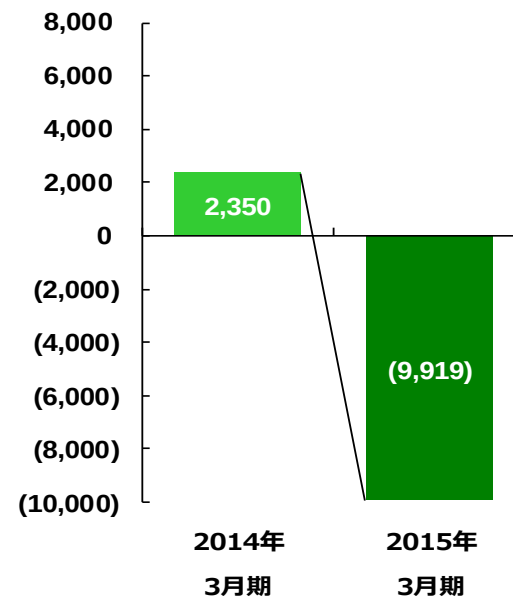
営業CF



投資CF



財務CF



・利益の増加

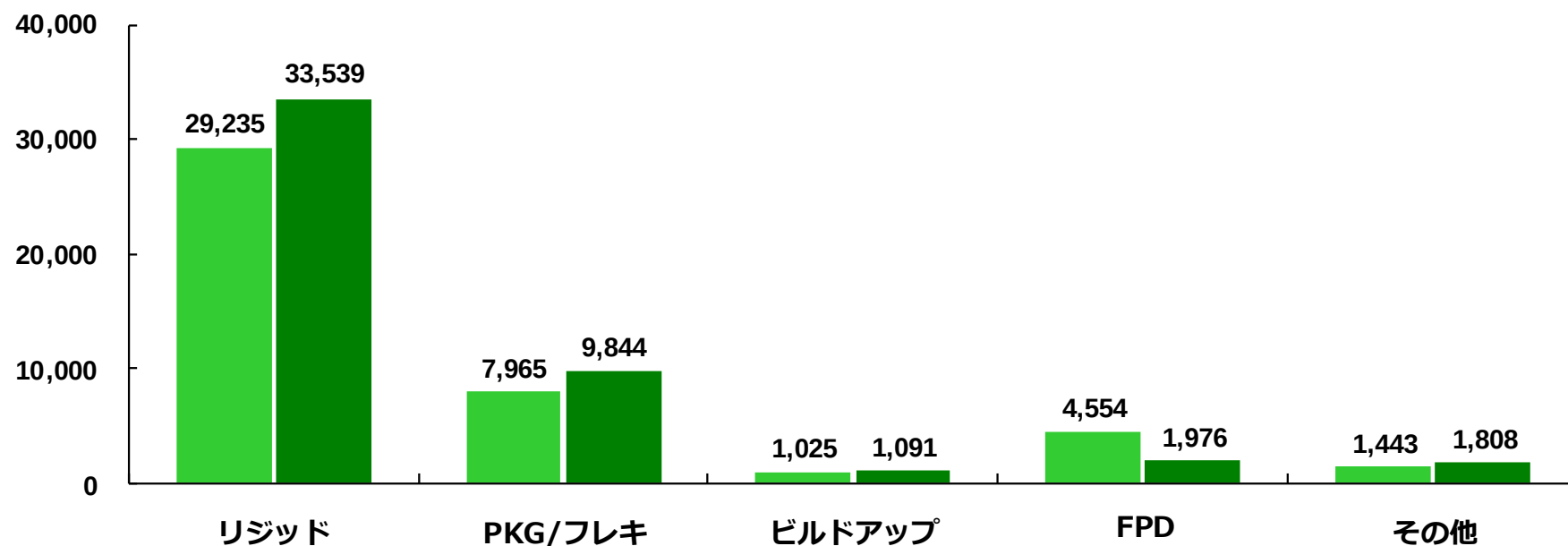
・前期 OTC株式取得
・今期 北九州工場の投資

・自己株式の取得

製品区分別売上高

単位：百万円

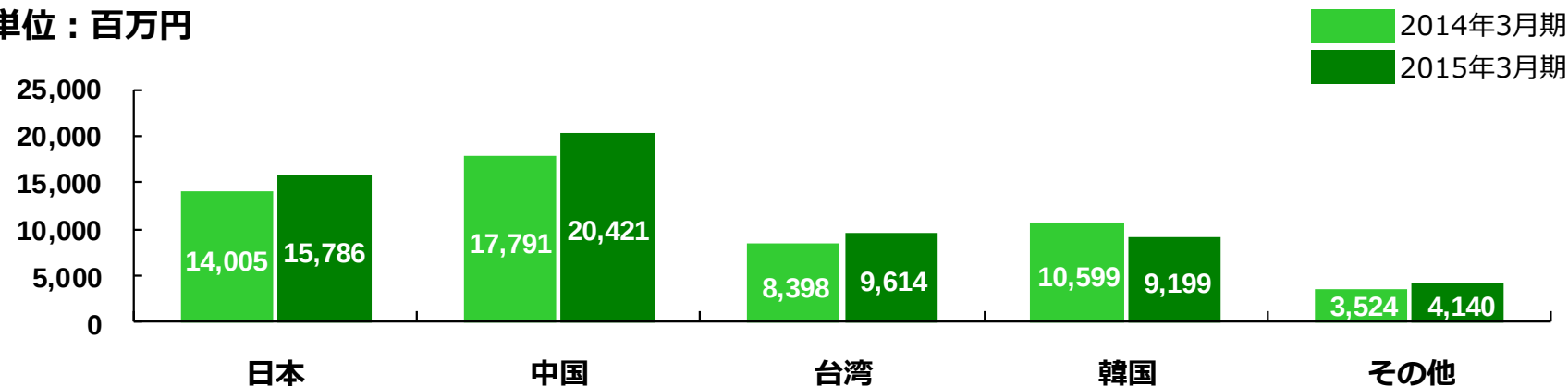
■ 2014年3月期
■ 2015年3月期



2015年3月期 セグメント別売上高・営業利益

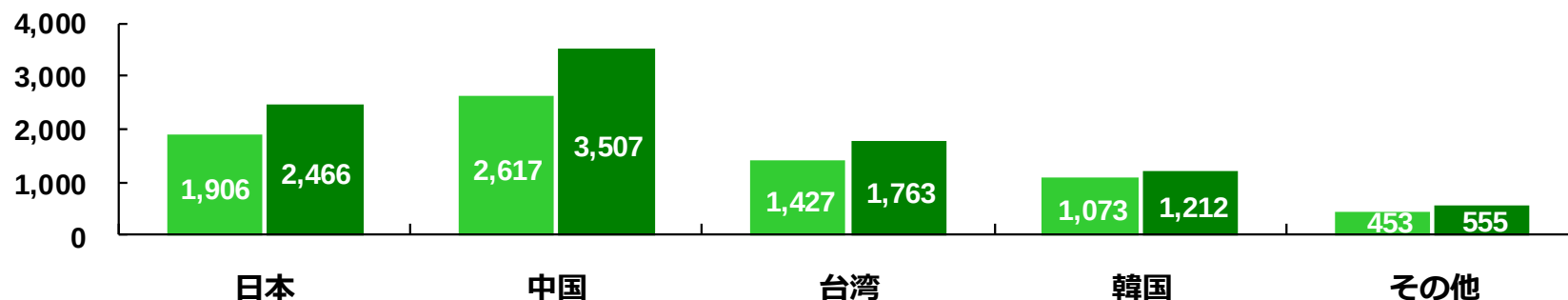
セグメント別：売上高

単位：百万円



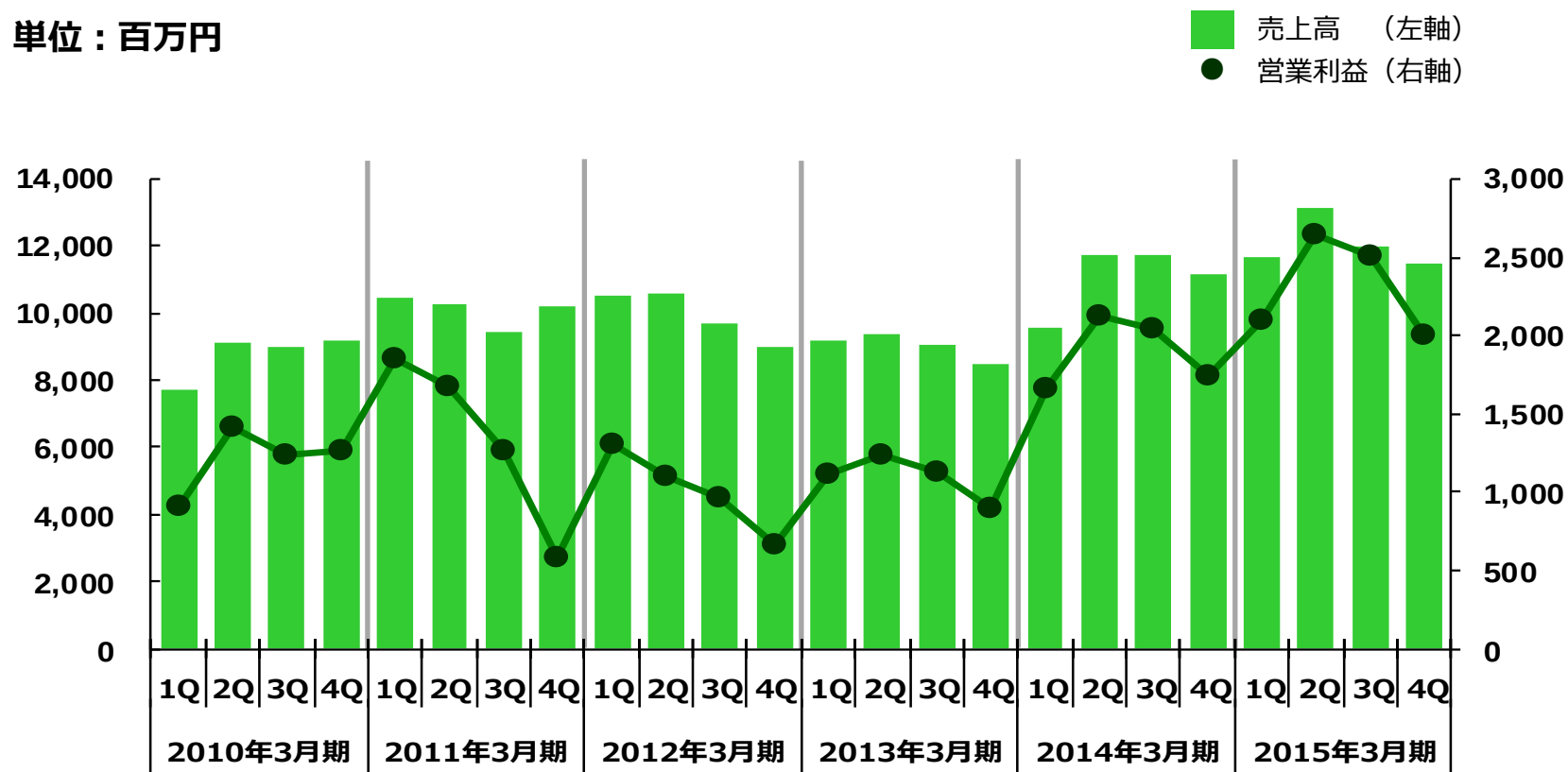
セグメント別：営業利益

単位：百万円

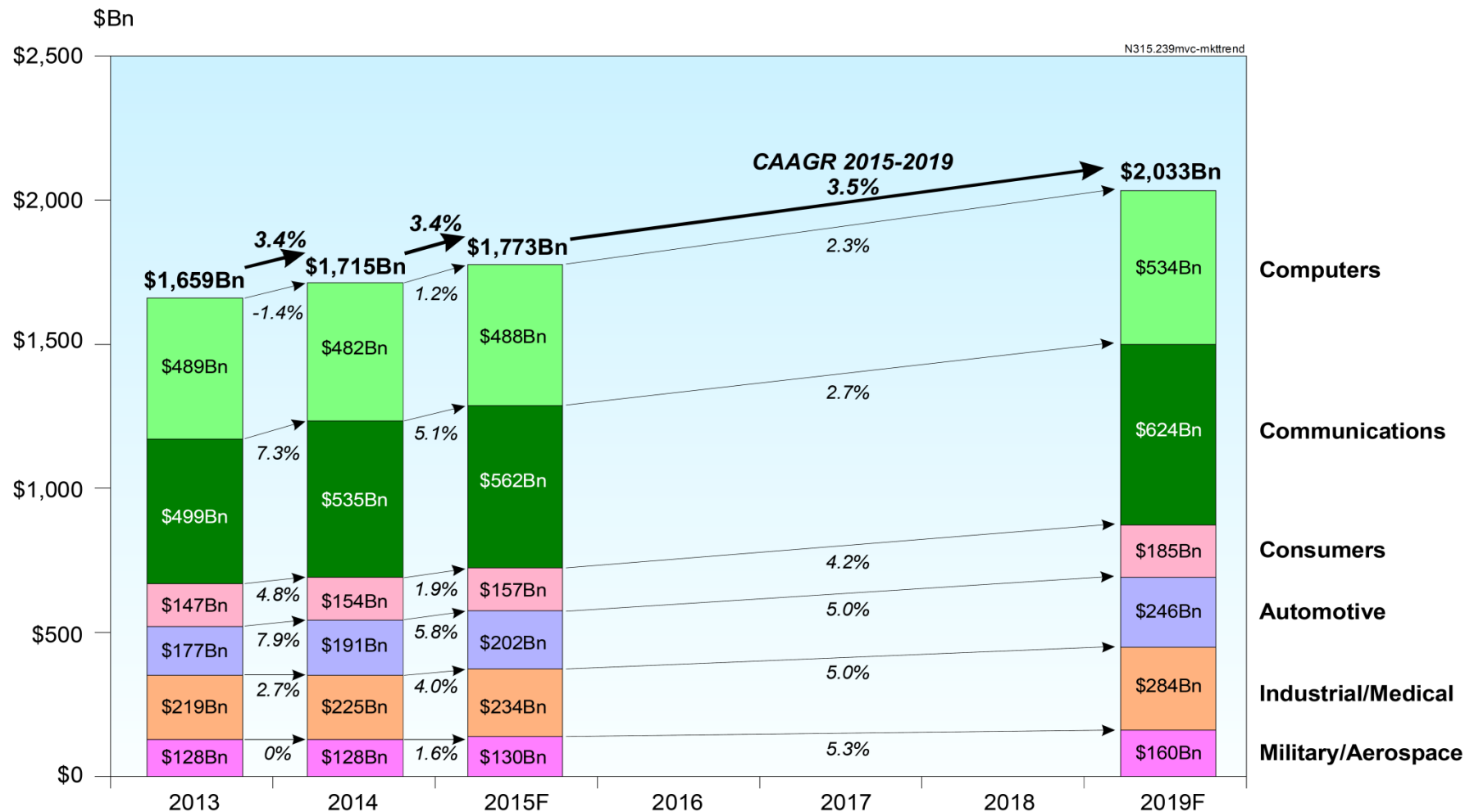


四半期別推移：売上高/営業利益

単位：百万円



ELECTRONICS INDUSTRY MARKET TREND



Note: Global total excluding PV

Prismark Partners LLC 作成

2016年3月期 連結業績予想

連結業績予想

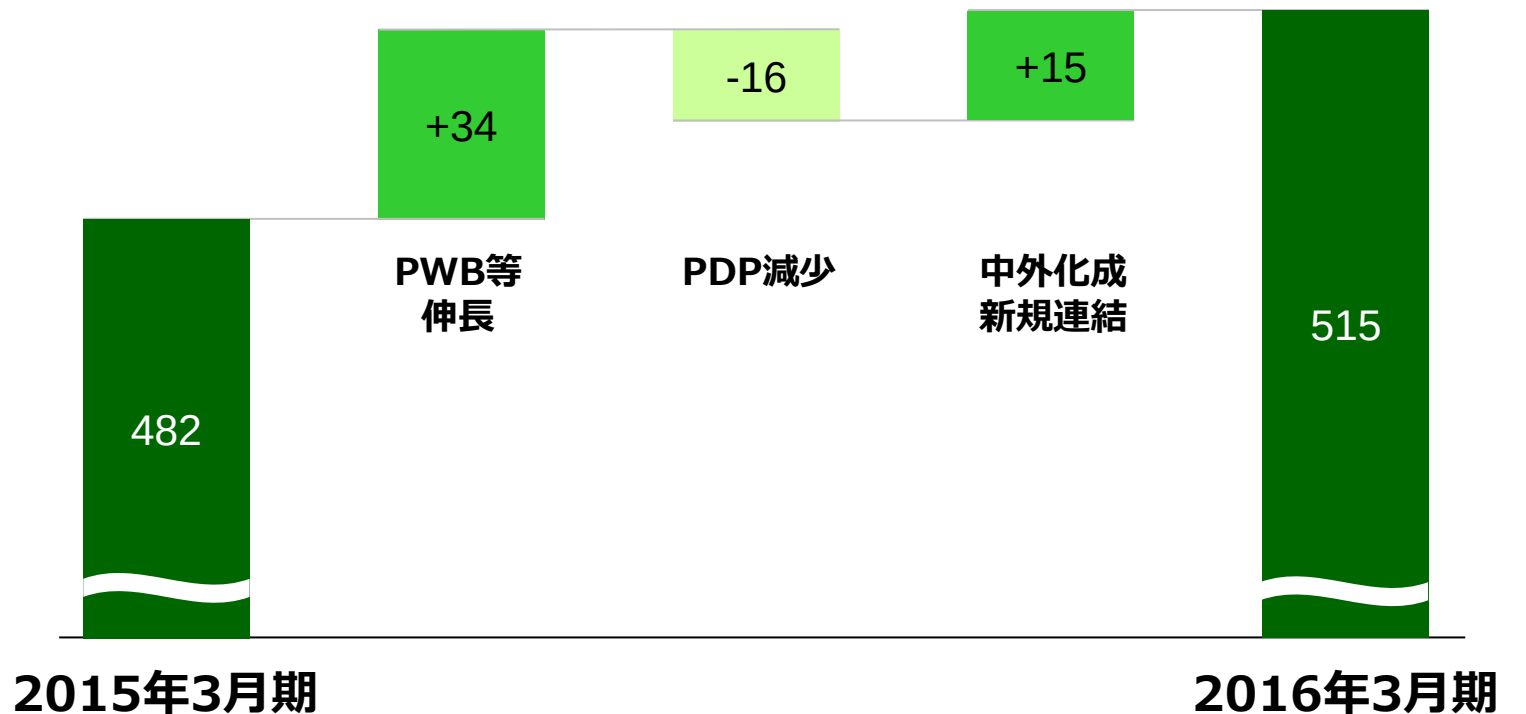
単位：百万円

	2015年 3月期 実績	2016年 3月期 実績予想	前期比	増減率
売上高	48,260	51,500	+3,240	+7%
営業利益	9,254	10,200	+946	+10%
経常利益	9,529	10,300	+771	+8%
特別利益	406	-	-	-
特別損失	15	-	-	-
当期純利益	6,667	7,000	+333	+5%
一株当たり当期純利益	円 銭 264.05	円 銭 305.12	円 銭 +41.07	+16%
一株当たり配当金	90.00	110.00	+20.00	+22%
円・USDレート	110.0	110.0		

2016年3月期 売上高予想（前期比）

売上高予想

単位：億円

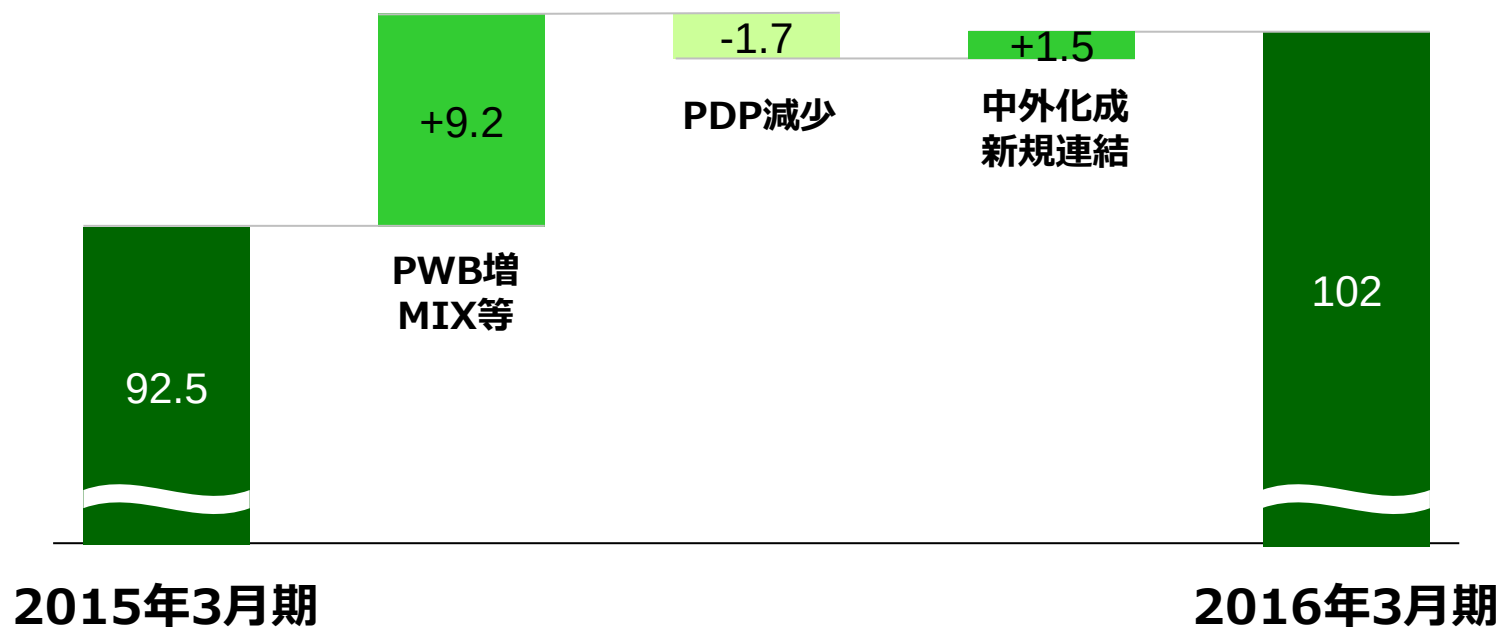


PWBの増加による影響と新規に中外化成を取り込むことで 16年3月期の売上高は増加

2016年3月期 営業利益予想（前期比）

営業利益予想

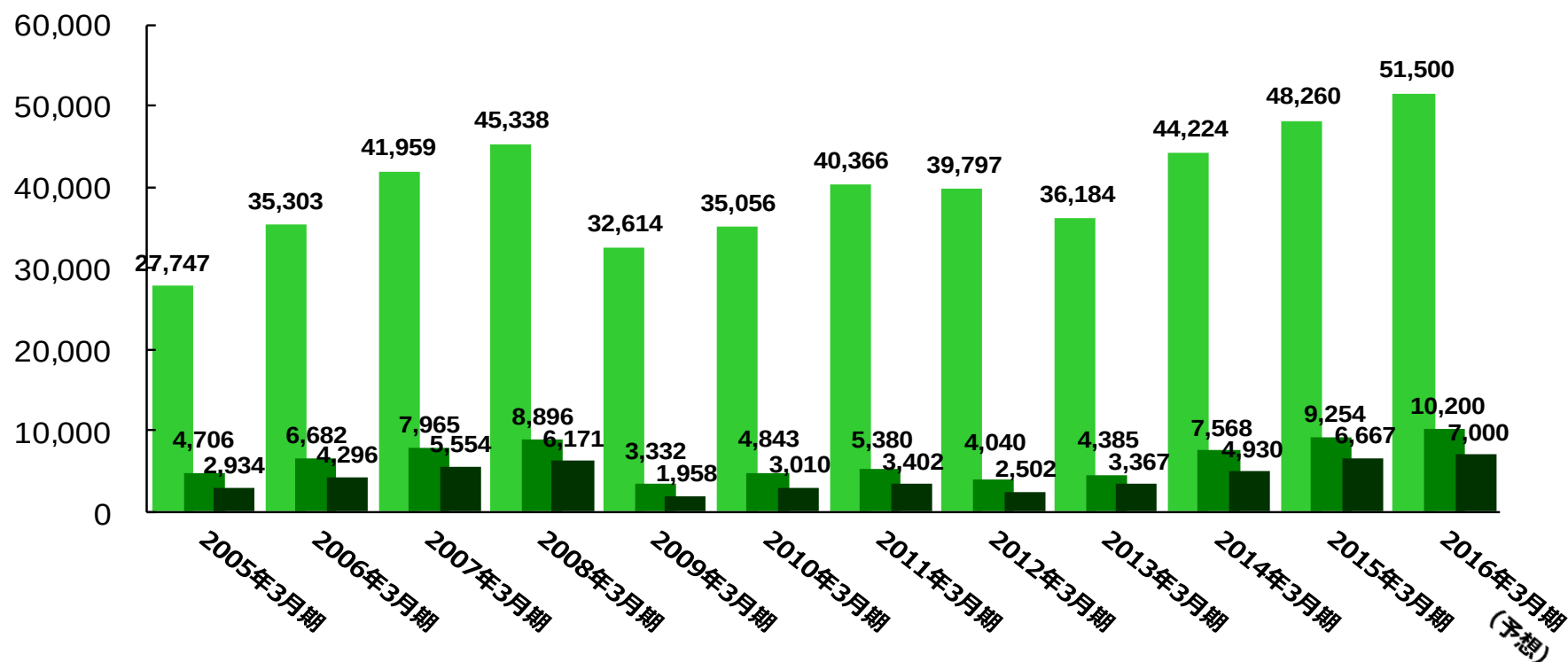
単位：億円



PWBの増加による影響がPDPの生産終了による減少を上回ることにより
16年3月期の営業利益は増加

連結業績推移

単位：百万円



2015年3月期は売上高、営業利益、当期純利益ともに過去最高
2016年3月期も今期に引き続き最高収益を目指す

株主還元状況

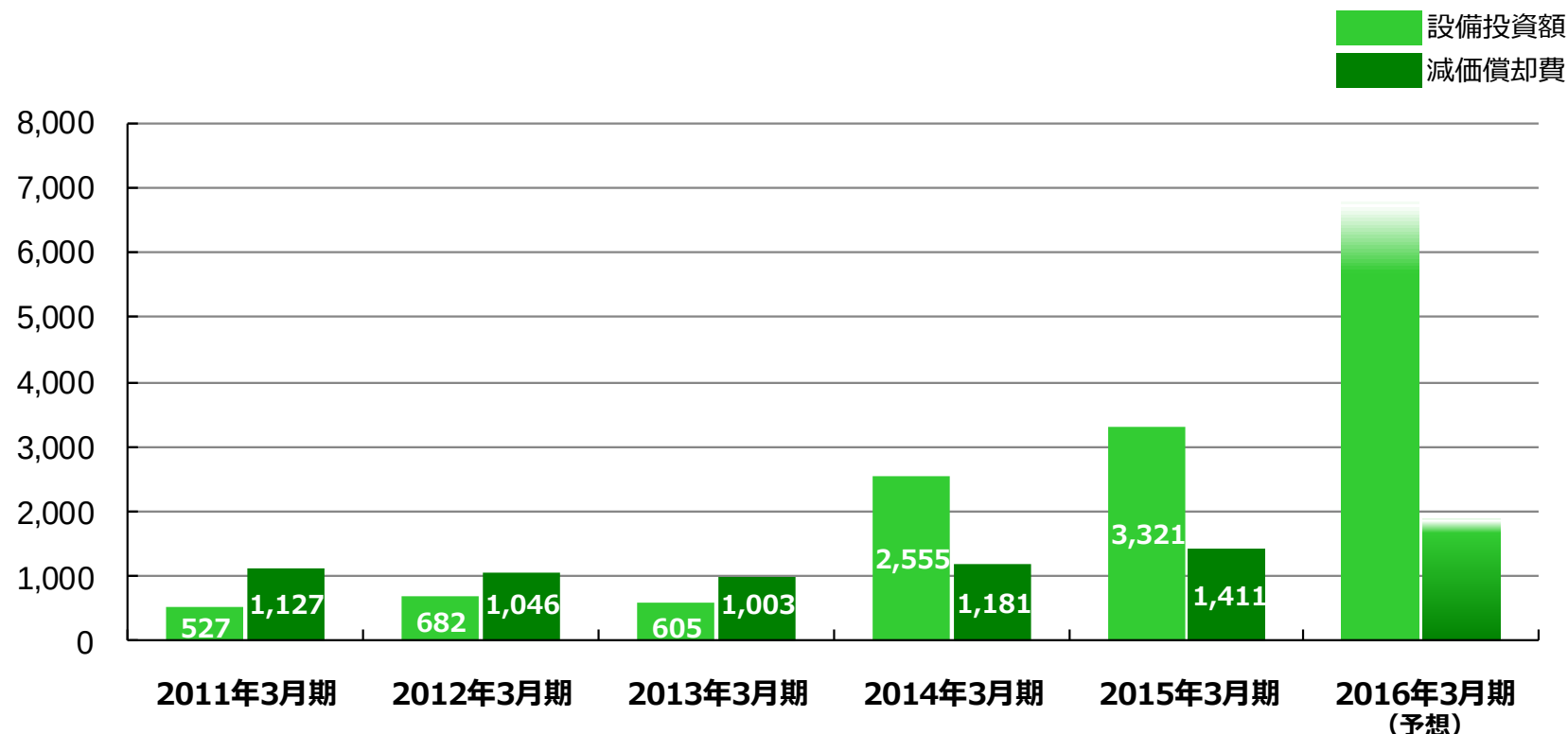
単位：百万円（四捨五入）

※ESOP関連の自己株取得、配当金は除く

	当期 純利益	株主還元額				株主 還元率
		計	配当総額 1株当たり	自社株買		
2011年3月期	3,403	4,260	2,948 @115	1,312		125.2%
2012年3月期	2,503	2,289	2,289 @90	-		91.5%
2013年3月期	3,368	2,289	2,289 @90	-		68.0%
2014年3月期	4,931	3,059	3,059 @120	-		61.9%
2015年3月期	6,667	11,377	2,177 @90 (予定)	9,200		170.6%
合計	20,871	23,269	12,757	10,512		111.5%

年度別推移：設備投資額/減価償却費

単位：百万円



2016年3月期も北九州工場をはじめ、既存ビジネスの強化や新しいビジネスの創出に向けた積極的な設備投資を15年3月期同様に行う

会社概要

会社名	中外化成株式会社
設立	1941年9月18日
資本金	4,950万円
事業所	二本松本社／工場、浦和工場、東京営業所
事業内容	モノマー合成、樹脂修飾、色素合成、感光材合成、機能材料等

株式交換概要

効力発生日：2015年6月1日

交換比率：中外化成株式1株につき、当社の株式0.12株を割当て

※自己株式118,800株を割当て

期待するシナジー

上流の有機合成の研究開発機能を取り込むことで、新分野での事業創造を目指す

